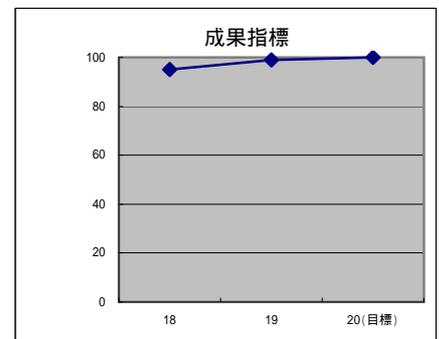
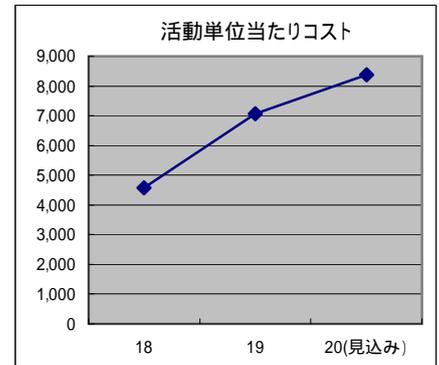


事務事業名		IT講習会事業		会計	1	一般会計		
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	5	信頼に基づく市民とともに作るまち	款	2	総務費		
				項	1	総務管理費		
	施策(節)	3	行財政運営		目	15	情報推進費	
	施策の方向	(2)	情報通信技術の活用(高度情報化)と情報セキュリティの強化		事業	87	IT推進	
関連する計画等				作成部署	市長公室政策推進課			
				連絡先	072 958 1111 内線 4730			
事業の目的								
対象(誰を・何を)								
20歳以上の市民・市内在勤の方								
意図(どういう状態にしたいのか)								
地域情報化の推進及び住民の基礎的なパソコン操作能力を高める。								
事業の内容								
主として、LICはびきのパソコン教室にてパソコンの基礎的操作の講習を行う。事業実施には、ボランティアの組織である「羽曳野ITサポート会」の協力を得ている。具体的な講習内容は、パソコンの機能の説明や、電子メールの受発信、ワードやエクセルの基本的操作である。								
根拠法令等								
事業開始時期								
<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 13 年 月開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない 終了年度 平成 年度								
事業開始時からの状況変化								
平成12年度に国によるIT講習の延長で実施していたが、14年度からは府助成で、さらに17年度からは市単独事業で行う。								
市民や議会の要望								
実施手法								
<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()								
委託先								
<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体委託 名称 株式会社みのりの里 委託内容 ITリーダー支援業務								
<input type="checkbox"/> 民間委託								

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		1,519	1,718	1,742
人件費【2】 (千円)		2,520	3,780	3,360
職員数	正規職員	0.30 人	0.45 人	0.40 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
超過勤務(参考) (時間)		0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		4,039	5,498	5,102
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)	236	236	306
	一般財源 (千円)	3,803	5,262	4,796
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
IT講習会受講者延数 人		882	779	609
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		4,579 円	7,058 円	8,378 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		34 円	46 円	43 円



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度		平成19年度		平成20年度
			目標	実績	目標	実績	目標
受講者の満足度(%)	式) (普通~満足の回答数) ÷ アンケート回収数 × 100	アンケート回収数に対する、回答に普通・やや満足・満足を回答した割合を表示	100	95	100	99	100
					達成率(%)	99.0%	
式)							

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
										有	地域の情報化を推進するために、パソコン基本的操作の講習を市事業として実施する。

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ			分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし	はい	いいえ	該当なし	
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	高齢者を中心に受講の満足度は高い。しかしながら、ITにかかる社会情勢の変化に合わせて、講習内容やあり方を検討していく必要がある。			
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	社会情勢の変化に対応している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現状でも、ボランティアの協力を得て、講師謝礼やテキスト作成など経費面では効率的な運営を図っている。しかしながら、社会情勢にあわせて市の支援のあり方を検討する必要がある。			
	受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	事業費を削減する余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	簡略化できる方法や手段がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	市の他事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の情報化及び市民のパソコン操作の基礎的能力の向上を図っている。			
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	講習に際して、アンケートをとるなど、受講者のニーズをくみ上げ、内容に反映させている。			
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	受講者の満足度は概して高い。協力を得ているボランティアの取り組みも意欲的である。			
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				

担当 部局 評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> 方法改善	<input type="checkbox"/> 民営化・民間委託	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止	<input type="checkbox"/> 完了	
	評価の理由	地域の情報化及び市民のパソコン操作の基礎的能力の向上には寄与している。パソコンの普及率が高まり社会情勢の変化に合わせて、講習内容や開講方法を再検討する必要がある。							
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)							
		地域の情報化及び市民のパソコン基礎的操作能力向上のためIT講習は必要と思われるが、講習内容や講習のあり方の検討を進める。							